

一緒にだからできた、頑張れた ～支え合う つながり～

校長 高橋 馨

開校80年目、三軒茶屋校舎では4回目となる体育祭を、今年も多くの保護者や地域の皆様に見守られながら実施することができました。子どもたちへの温かな声援と励ましをありがとうございました。

走競技では、一緒に走った仲間同士が、ゴール後に互いの健闘を称え合うようにハイタッチを交わす姿が見られました。学年種目では、全学年がペアやチームでリレー競技に取り組みました。ペースを合わせるだけでなく、持ちやすいように工夫したり、進みやすいように調節をしたり、相手のことを考えながら、それぞれのバトンをつないでいました。また、集団演技「よっちょれ」では、隊列移動の場面で手招きするように周りの友達に合図をする姿も見られました。タイミングを合わせるように周囲に気を配る視線など、普通科と職能開発科が一つになった集団としての力強さや一体感が感じられました。そのほかにも、開閉会式や係活動など、体育祭のさまざまな活動を通して、生徒たちは自分の役割や責任と向き合い、緊張や不安を乗り越え、『仲間と一緒にだからできた、頑張れた』という経験をする事ができていたように思います。こうした経験の積み重ねが自信となり、新たな挑戦への力となっていきます。

6月を迎え、現場実習や職場見学など進路に向けた学習が始まっています。学校と家庭がしっかりと連携し、今後も成長へとつながる体験が着実に積み重ねられるよう、よろしくお願いいたします。

【本校】 体育祭の様子

今年は天気にも恵まれ、最高の体育祭日和で開催することができました。

生徒たちは、練習から一生懸命に取り組み、本番もその成果を発揮することができました。開会式では、暑さを吹き飛ばすような声高らかな選手宣誓から始まり、演技を終えた生徒の顔が清々しく、満足した表情だったのが印象的でした。生徒たちにとって、この経験は大切な学びとなり、成長へとつながることでしょう。

暑い中、たくさんの保護者の方々に御参観いただき、ありがとうございました。みなさまの声援があったからこそ、生徒たちは全力を尽くすことができたと思います。引き続き、温かく見守っていただけますと幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

(鈴木 嵩晟)



【八丈分教室】 Cafeチルチルミチルはじまりました。

今年度1回目のカフェ営業を5月22日に行いました。今回も多くの地域の皆さまに御来店いただき、賑やかで温かな時間となりました。開店からの40分間は行列が途切れず、忙しい時間が続き来ましたが、生徒は自分の役割に真剣に向き合い、集中して一生懸命に作業を進めることができました。お客様からいただく「ありがとうございました」、「美味しかったです」といった褒め言葉は、生徒たちにとって大きな達成感と自信につながっています。今後も地域とのつながりを大切にしながら、学びを深めていきます。(大沼 匡平)

